

京都大学電子図書館における 画像作成について

2000年 11月 22日

京都大学附属図書館 磯谷峰夫

目次

- 京都大学電子図書館システム
 - あゆみ
 - 現況
- 画像作成
 - 概要
 - 手順

京都大学電子図書館システム

- 平成10年1月から正式サービス
- 京都大学が所蔵する資料、創造する学術情報を国内外へ提供
- 学内へ学術情報を提供

京都大学における電子図書館 システムのあゆみ (1)

- 公開展示会の展示品としてデータ作成
- 平成 6年 告田松陰とその同志」展で
Ariadne 電子図書館実験システム)による
電子展示
- 平成 7年度 維新資料画像DB」
蔵経書院本目録DB」作成

京都大学における電子図書館 システムのあゆみ (2)

- 平成 8年 附属図書館ホームページ公開
– OPAC、館報、国女歌舞妓絵詞
- 貴重書画像 DB」作成
- 「今昔物語集への招待」展において国宝
「今昔物語集 鈴鹿本)」を翻刻文とともに
公開

萌芽期のデータ作成

- 広範な利用者層を想定
 - 視覚に訴える資料、貴重書
 - 幅広く関心が寄せられる構成
- 特殊コレクション目録

おもな提供画像

- 国宝 今昔物語集 鈴鹿本」
- 重要文化財 31点
- 貴重書 40点
 - 一部は卷子形式による作成
- 特殊コレクション目録 (一部画像付)
- 部局所蔵資料

付喪神(上巻)



付喪神

[上巻](#) | [下巻](#)

賦何人連歌

[▲展示会案内へ戻る](#)



画像27

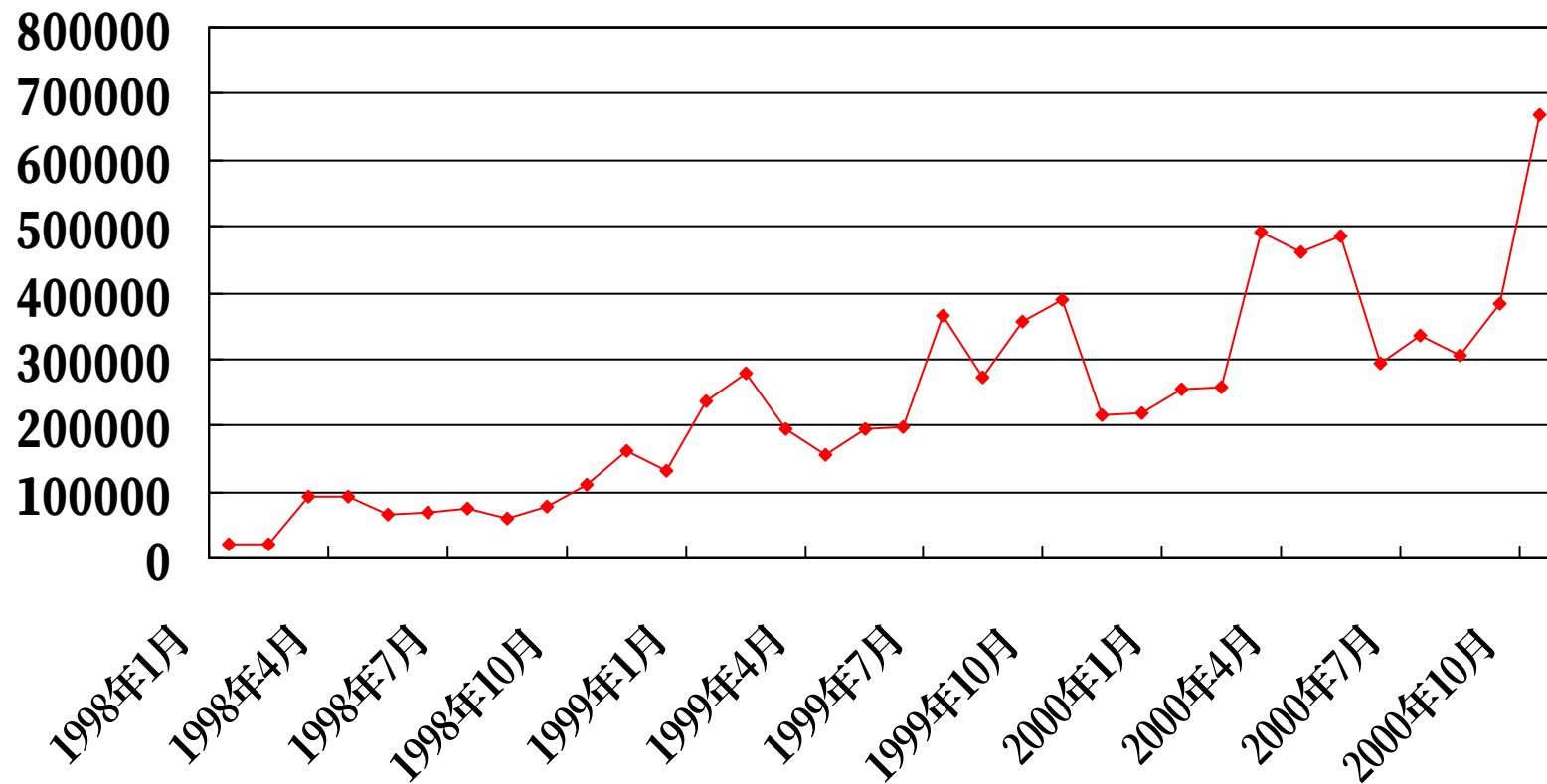
おもな学内提供資料

- オンラインジャーナル 1, 600タイトル
- ネットワーク対応型CD-ROM
 - CA BA MEDLINE PsycINFO GeoRef
雑誌記事索引 朝日新聞記事 広辞苑等
- SwetScan 外国語雑誌目次DB)

電子図書館の運営体制等

- 電子図書館専門委員会設置 平9. 6)
 - 資料電子化に関する部局調査 平9. 9)
 - 電子図書館に関する部局調査 平10. 10)
- 電子図書館専門委員会ワーキンググループ設置 平10. 10)
 - 報告 現状と中期的課題」 平12. 3)
- 京都大学電子図書館システムにおいて提供する資料の基準」 平12. 5)

利用ページ数



システムの効用

- 月間 40～ 50万ページのアクセス
- 従来の利用者の枠を超えた層に提供
 - 高校、大学の授業の教材
 - 生涯学習

画像作成の流れ

- 電子化資料の決定 附属図書館商議会電子図書館専門委員会)
- 仕様書作成 仕様策定委員会)
- 契約 (一般競争入札)
- 納品 成果物検査)
- 公開

画像作成の基本方針

- 文字が読めること。
- 文字と、朱点・よごれ・虫喰いなどが識別できること。
- 画像サイズが、インターネットで実用的に利用できる範囲であること。

画像作成作業の流れ

- 撮影 (主に35mmカラーマイクロフィルム)
- マスタマイクロフィルム作成
- デュープフィルム作成
- 保存用マスタ画像作成 (ProPhotoCD 主に16BASE)
- 公開用画像作成 (JPEG形式 圧縮レベル2)
 - ナビゲート用 (512×768ピクセル)
 - 詳細表示用 (1,024×1,536ピクセル)

撮影 (1) マイクロカメラの使用

- 図書館内に撮影用機材を設置し、専門撮影業者が原本を撮影します。
 - 原本を高精度撮影するために、カラーマイクロフィルムを使用し、マイクロフィルム専用カメラで撮影します。



撮影 (2) カラーチャート・ スケールの写し込み

- カラーチャート・スケールの写し込みにより、撮影後のフィルムやモニタ上で原本の色調、大きさを確認できます。



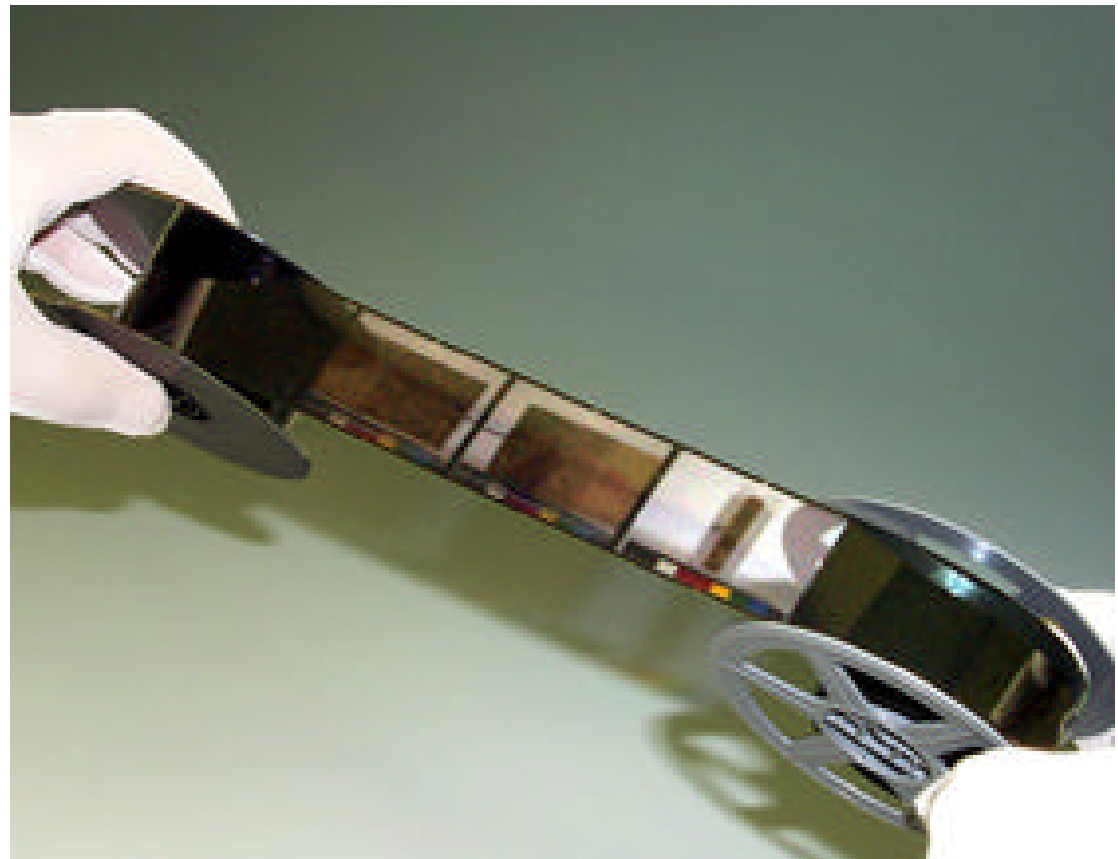
撮影 (3) 4灯ライトの使用

- 撮影時に、照明光を4灯使用することにより原本の皺や、凸凹による影を低減することができます。



マスタマイクロフィルム作成 (1)

- 1リールあたり
500～600
コマ収録しています。



マスタマイクロフィルム作成 (2)

- 調湿剤とともにプラスチックの密閉保護箱に入れ、フィルム専用保管庫に収納し、保存します。



デュープ 複製) フィルム作成

- マスタフィルムからデュープフィルムを作成し、リーダ・プリンタによる閲覧・複写・紙媒体への複製などに利用します。



保存用マスタ画像作成 (1)

- マスタマイクロフィルムをスキャニングして、入力します。



保存用マスタ画像作成 (2)

- スキャンしたイメージ画像をチェックして、CD-Rに書き込みます。



公開用画像作成 (1)



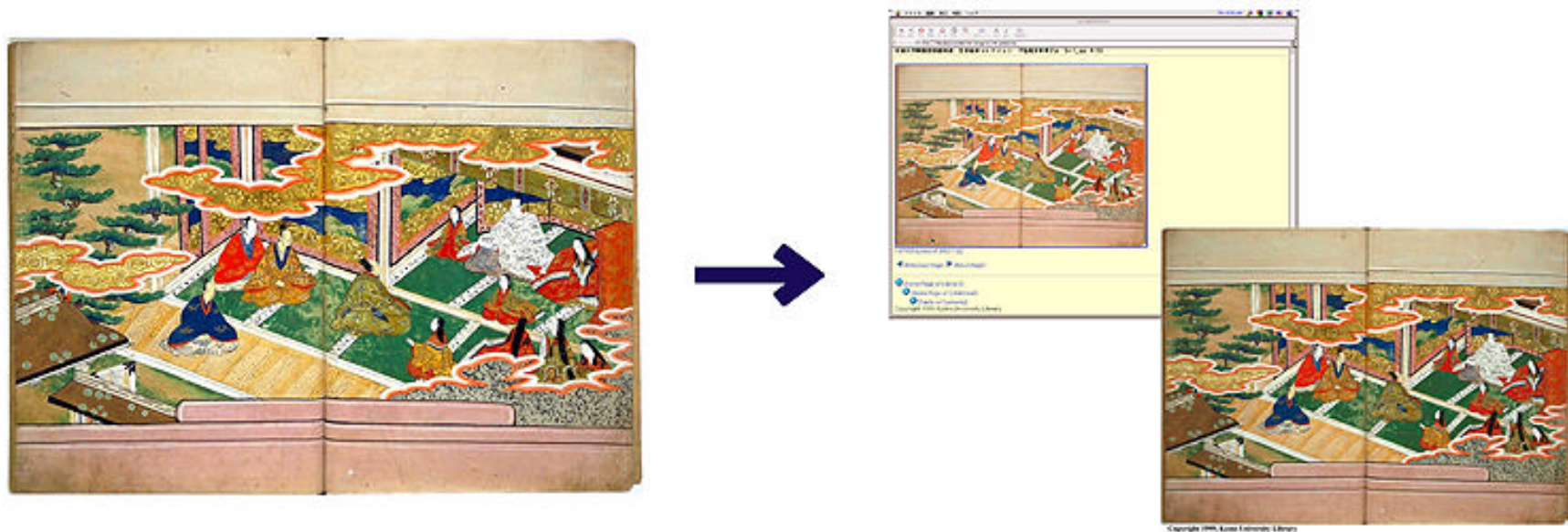
- トリミング
– 余白のカット、傾き補正、画像を回転します。

公開用画像作成 (2)



- 画像調整
 - 色合い、コントラスト、シャープネス等の補正、解像度の調整をします。

公開用画像作成 (3)



- 画像形式変換、HTMLファイル作成
 - マスタ画像をJPEG形式に変換し、HTMLファイルを作成します。
 - ナビゲート画像と詳細画像の2種類を作成します。

納品 成果物検査)

- 1枚ずつの検収
- 不具合例
 - － 撮影時
 - 紙葉折れ、綴じ紐被り、頁とぼし、チャート忘れ
 - － 電子化時
 - トリミングミス、色調乱れ、ゴミ混入、文字データ入力ミス

画像作成における今後の課題

- 電子透かしの導入
- 保存用マスタ画像の形式
- 翻刻テキストの提供方法